

水処理事業 人手不足対策の一助に 顧客への自社関与領域広げる



新出 朋之社長

山陰水処理(社長)新出朋之氏、本社・島根県松江市浜乃木5-4-28

購入を希望した際には、えま空調が同ショーケースメーカーのショーケースを提案するなどして、ビジネスパートナーとの相互繁栄のローカル地区ビジネスモデルを実践している。

えま空調の今夏以降の工事案件に関しては、空調工事が活発化しそうな機運にある。倉吉市内の学校空調導入案件や同市および鳥取市の市役所の建て替え案件などで空調工事の出番が回ってくる見込み。既に取引先から協力要請を受けているもよった。

「」は空調用冷却塔の売特約店を務めている。冷却水や、ボイラー水、工場施設の工業用水向けの水処理薬品・装置の販売と保守サービスも担当している。水処理事業と関連するボイラーの販売・施工・保守サービスにも対応する。同社は今年(2018年9月期)、工場など産業分野での水処理薬品の販売先などを対象に、設備の新設・更新案件でボイラーの導入を提案したり、薬液注入装置(薬注装置)やボイラーの保守サービス業務を提案したりと、顧客に件当たりの自社関与領域を広げる営業を意識している。また薬注装置に関しては、センサーとIoTを活用した新発想の残液検知センサーシステムの実用化を進め、島根県内での普及を目指す。

同社は1979年の設立当初から水処理薬品・装置大手の栗田工業(本社・東京都新宿区)の販売

雑務をアウトソーシングする向きが昨年から顕著になってきている点も指摘する。「従来お客さま側の設備管理者の方が実施しておられた冷却塔の清掃業務を当社が請け負う予定」(新出社長)。人手不足感が露呈する国内事情が、同社にとっては既存顧客との取引内容を増大させるきっかけとなっているようだ。

今期に注力する新たな提案営業では、山陰水処理が提携先2社と共同開発したIoT対応の残液検知センサーシステムの提案に力を入れる。同システムは薬注装置の薬液貯蔵タンク内の薬液残量を遠隔で監視し、山陰水処理が社内でも運用する受注管理システムや保守サービス技術者が携行するスマホで現地の薬液残量を確認できるのが特長。これにより現場に向かいでの目視確認作業を省ける。現在試験導入先で一定の効果を得られている。このシステムの提案を皮切りに、地元でさらに取引網を拡大したい(同)とした。

水をつくり水を活かす。 水と環境のトータルエンジニアリング

山陰水処理株式会社は、年々高度化、多様化する産業界のニーズに応えるべく、水環境における高度な技術を背景に、水処理薬品・水処理装置の販売から、水質管理・分析・機器メンテナンス・洗浄・改善提案など、総合的なメンテナンスをご提供いたします。

水処理薬品各種

- ボイラ水処理薬品
- 環境処理薬品
- その他水処理薬品
- 冷却水系処理薬品
- 土木関連薬品

- その他水処理用機器
- 水質分析および各種分析
- 小型貫流ボイラなど



栗田工業株式会社販売特約店

山陰水処理株式会社

水処理を軸とした当社のサービス

- ① 安全・衛生管理の徹底
- ② 設備会社のトータルコストダウン
- ③ 地球環境への負荷低減
- ④ メンテ・分析業務など万全のサポート

〒690-0044 松江市浜乃木5丁目4-28-1号
TEL 0852-22-4700 (代) FAX 0852-22-4708

<http://www.sanin-water.jp/>